

平成29年5月10日に開催しました「しながわ区民公園中央ゾーン（西側）における公園改修工事および保育園設置工事説明会」において頂いたご意見と区の考え方について、お知らせいたします。

ご意見の内容	ご意見に対する区の考え方
A：自転車用園路に関するご意見	
昨年度整備された箇所をみると幅が2mも無く、子どもの通行もある中では擦れ違いが困難で危ない。	2mの幅の中には、排水溝や植樹帯の縁石を含んでいます。2mの幅は、道路上に自転車道を設ける場合の基準を準拠したものです。2mでは危ないという意見があることから、現況の2.4mの幅で整備を行います。
分離帯の植栽が自転車用園路に張り出した場合、自転車の通行が困難になり危ない。	分離帯の植栽は適切に管理してまいります。
B：歩行者用園路に関するご意見	
幅が6mも必要ないのではないか。どのような基準で計画をしているのか。	広域避難場所の機能を有することから、幹線園路については、大型緊急車両がすれ違い可能な幅員を確保する目的で幅を6mとしています。また、防災公園の計画・設計に関するガイドラインの基準を参考にして設計しています。
すれ違い可能な箇所を設ければ、6mよりも狭くていいのではないか。	災害時のことを考慮し、6mを基本とします。ただし、分離帯に高木を植樹する箇所につきましては、部分的に5mとし、植栽のスペースを確保します。
公園の園路は全てアスファルト舗装になるのか。	中央ゾーン以外の箇所については、改めて計画説明会を実施し、その中で説明してまいります。基本的な考え方としては、バリアフリー化を目的にアスファルト舗装で計画を行います。
C：樹木に関するご意見	
伐採が多いのではないか。公園の樹木が何本程度無くなるのか教えて欲しい。	中央ゾーンに約1,400本の高木がありますが、昨年度と併せて約350本の樹木を伐採し、約60本の樹木を新しく植える計画です。伐採する樹木は、樹勢が弱いもの、密生して将来的に倒木の懸念がある樹木、移植に耐えられない樹木を伐採します。
樹勢が弱っている樹木の伐採は仕方がないが、しながわ区民公園のような森はあまりないので、伐採に応じた植栽をして欲しい。東側の道路は交通量も多く排気ガスが入ってくる。	樹木同士が近すぎる状況もあるため、樹木がきれいな形を保てる植栽を実施し、樹木の成長にあわせて健全な森が再生されるように整備を行います。
歩行者と自転車用園路の間の分離帯に高木を植えて欲しい。	分離帯の幅が50cmと狭いことから、高木の計画はありませんでしたが、ツリーサークルを活用し10m間隔で高木を植樹します。

D：工事に関するご意見	
中央口に面している道路（旧東海道）は通学路にもなっており、交通量も多いことから、できるだけ通行は避けてもらいたい。	工事中は東側のゲートをメインに使用し、中央口からの出入りは必要最小限とします。さらに、中央口を使用する際には、通学の時間を避けるとともに、交通誘導員を配置して安全管理を徹底します。
工事中のほこりで公園利用者に迷惑がかからないか。	工事中は散水を徹底する等して、ほこり等の飛散防止を徹底します。
中央口が閉鎖された際はどこから入り、また何時から入れるのか。	中央口までの通路は工事中も必ず確保し、時間も現況と同じ朝の6時から入れるように実施してまいります。
工事中の駐輪場は確保されるのか。	工事中は運営事業者と連携して、仮設の駐輪場を設けて対応します。工事後は、中央口と子どもの遊び場周辺に駐輪場を整備する計画です。
工事箇所は3月末まで利用できないのか。	全面改修ということで部分的な開放ができないため、3月末まで使用できません。ただし、工夫することで開放が可能な箇所があれば、適宜開放します。また、4月1日からは利用可能となります。
E：公園の管理に関するご意見	
今まで自転車用園路を通行していた管理用車両は、今後歩行者用の園路を通行するのか。安全は守られるのか。	歩行者用の園路が広がることから、管理車両は歩行者用の園路を通行します。通行する際は安全管理を徹底します。
管理車両が歩行者用園路を通行するようだが、新しくできた冒険遊び場のスロープからの子どもの飛び出しには注意してほしい。	公園管理運営事業者と、冒険遊び場の運営事業者と連携しながら安全管理を徹底します。
落ち葉で園路が埋まってしまうことも考えられるため、機械化して毎日清掃することが必要	ブロー等の機械を使用し、適切に管理を行います。
園内が暗い。保育園ができる中でこのような暗さでいいのか。また、新しく設置した照明が植栽の中にあり、枝が伸びたら暗くなってしまわないのか。	工事中は、仮設の電灯を設置し、明るさを確保します。また、今回の工事で新しい公園灯を新設しますが、工事後は植栽の管理を行い、明るい状況が維持できるように努めます。
新しくできた冒険遊び場の土にガラス等がでていて危ない。	すき取りを実施し、ガラスやガラ等を撤去します。
公園利用者の意見を聞くような目安箱は設置できないか。	区のホームページにあります「公園課への問合せ」や管理スタッフにてご意見を承ります。

F：建物の解体に関する意見	
どの程度のアスベストがでていのか教えて欲しい。	塗装に含有されているアスベストとなります。除去については、法令等に基づき、各関連機関の指導の下、適切に行います。
管理事務所の解体と保育園の工事は同じ時期に実施できるのか。	保育園のと旧管理事務所の場所が異なるため、工程調整しながら作業を並行して進めることは可能です。
G：保育園に関する意見	
園児は公園の遊具等も利用するのか。	建物の中での保育を基本としますが、公園内の遊具等を使用して遊ぶことがあります。
公園で遊ぶ際に、他の公園利用者とのトラブルについての考えを教えて欲しい。	公園の利用実態を調べたうえで、公園で遊ぶ時間帯の調整をする等、トラブルが無いように努めます。
建物の内部に遊び場はあるのか。	保育園敷地内に夏のプール遊びのスペースはありますが、その他の遊び場はありません。
園庭が狭いと感じるが、もう少し広くすることは出来ないのか。	公園内の敷地を利用するため、これ以上の敷地の確保はできません。
職員の配置について教えて欲しい。	職員は常勤、非常勤職員含め20数名を予定しています。保育士が大半を占め、看護師1名、栄養士1名、調理師2名となる予定です。
最近の保育園は窓が小さい印象だが、ベランダ等で出入りできる部分はあるのか。	保育室にはバルコニーや直接外部に出ることができる掃出し窓を設置します。
色彩が環境に配慮されていないと感じる	公園の景観を考慮し、ベージュを基本として考えていますが、他の色彩についても再度検討し、決定いたします。
不審者対策はどのようになっているのか。1.8mのフェンスでは背が高いと覗けるのもう少し高い方がいいのではないのか。	保育室がある側には目隠しフェンスを設置する計画です。フェンスの高さについては、2mとします。
調理室はできるのか	調理室を設置し、自園内で調理します。

H：説明会に関する意見	
周知がされていない。どのように周知を行ったのか。	町会・自治会回覧、ビラの配布、区のホームページ、園内の掲示を実施しました。
説明会で出た意見や検討事項はどのように周知を図るのか。	区のホームページや、園内の掲示板で周知を図ります。
パークセンターの外側に掲示板は無いのか。	中央ゾーン内では、中央口のトイレに掲示板があります。工事中は、仮囲いの外の目立つ位置に、掲示板を設けます。

【問い合わせ先】

○公園の計画について

品川区 防災まちづくり部 公園課 公園建設担当（担当：高宮、泉）
 TEL 03-3777-1111（内線）5474
 FAX 03-5742-9127

○保育園の計画について

品川区 子ども未来部 保育課 開設・指導係（担当：吉野、高橋）
 TEL 03-3777-1111（内線）5345
 FAX 03-5742-6350

○建物の解体について

品川区 企画部 施設整備課 建築担当（担当：出村、芳賀）
 TEL 03-3777-1111（内線）3229
 FAX 03-5742-6874

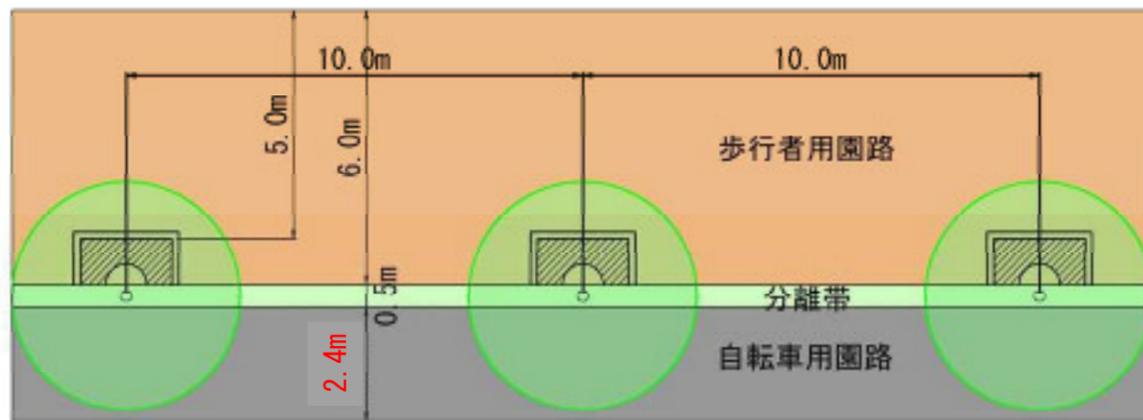
○公園の工事について

日比谷・大森建設共同企業体（担当：貴傳名、村山、曾根）
 TEL 03-6450-0804
 FAX 03-6450-0804

○保育園の工事・運営について

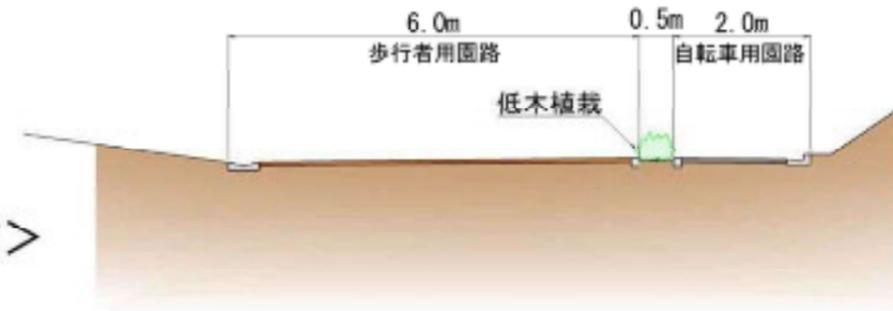
株式会社サクセスアカデミー（担当：古小路）
 TEL 03-6431-9769
 FAX 03-6431-9974

しながわ区民公園西側園路 変更図

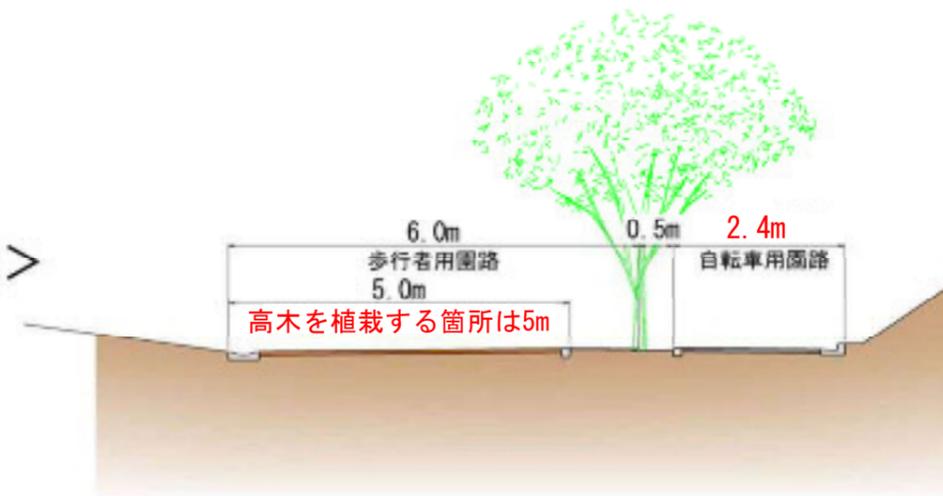


平面図

<変更前>



<変更後>



断面図